



① 網走市水産科学センター

「川と湖の学習館」は網走市水産科学センターに併設された市民見学施設です。ここでは網走の大きさや形の違う4つの湖の生い立ちや漁業の様子などをわかりやすく紹介したパネル展示や、網走周辺に生息する様々な生きた魚介類を観察できる「飼育観察室」、カレイやヒトデなどの海の生き物に直接触れることのできる「タッチプール」を無料で利用することができます。

ぜひ網走の漁業や、漁業を育む自然のすばらしさ、湖や川で生活している魚介類を保護することの大切さを感じてください。

レクチャー(お話) ★定員40名 ★時間:20~40分

- ①「網走の魚たち」対象:幼稚園~
・網走の魚の生息場所
・主な魚介類
・魚介類が食べられるまで(小学3年生以上)
②「網走の漁業について」対象:小学3年生~
・水産都市網走と網走の漁業の様子について
・魚介類が食べられるまで
③「海・川・湖の魚たち」対象:小学3年生~
・魚の生息場所
・海・湖の魚
・サケ・ワカサギの生活史
④「海と湖を行き来している魚」対象:小学3年生~
・淡水・汽水・海水の違い
・網走川の様子
・網走川と網走湖の魚類と生活史
⑤「魚介類が食べられるまで」対象:小学3年生~
・漁業と流通(セリと価格と流通)
⑥「ホタテガイのはなし」対象:小学3年生~
・ホタテガイの体と生活史
・ホタテガイの漁業と増養殖
⑦「サケのはなし」対象:小学3年生~
・サケの生活史と漁業

体験 ★定員40名 ★時間:20~30分

「海の生き物に触れてみよう」対象:幼稚園~
・タッチプールのカレイ、ホタテ、ナマコ、ウニ、ヒトデなどの生き物に実際に触れる事ができます。

施設展示(自由見学)

- ①「パネル展示 湖と網走の4湖沼について」対象:小学4年生~
・網走の4湖沼に関するパネル展示
②「展示水槽見学」対象:幼稚園~
・網走に生息する生物の展示 ※時期により展示魚は変更することがあります。

学校での利用実例

Table with 4 columns: 学年, 教科, 単元名, 学習内容



② モヨロ貝塚

1300年前、北の海に生きた人びとの独特な古代の暮らしを知ることができます。

北の海洋狩猟民であるオホーツク文化の発見の契機となった遺跡であり、最も大きなムラであったモヨロ貝塚について展示解説している施設です。

施設の展示解説

★時間:ご利用時間にあわせて解説が可能です
・学芸員や解説員が展示室を案内しながら、オホーツク文化の独特な暮らしぶりを具体的に解説します。

ビデオ上映 ★時間:5分程度

・「モヨロ貝塚ってなに? -オホーツク文化のムラ」小学生・中学生向けの案内・解説ビデオを上映します。

遺跡の見学 ★時間:10分

・遺跡を周回できる遊歩道があり、復元された竪穴式の住居や墓を見学しながら、往時のムラの様子を体感することができます。 ※荒天時および冬期間は閉鎖

学校での利用実例

Table with 4 columns: 学年, 教科, 単元名, 学習内容



③ 網走市立郷土博物館

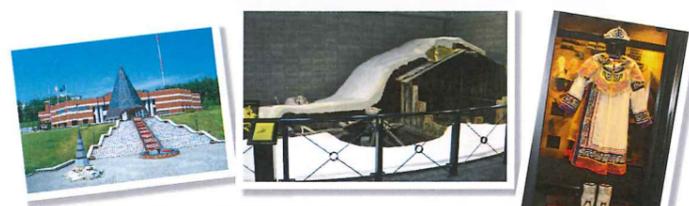
1936年(昭和11年)に開館した北海道で最初の博物館のひとつです。オホーツク海沿岸の自然(山の動物、海の動物、鳥類)と歴史(旧石器時代から縄文、続縄文、擦文、アイヌと続く古代文化に幕末から現代までの文化)を一堂に展示解説しています。

施設の展示解説

★時間:ご利用時間にあわせて解説が可能です
・学芸員が展示室で実際の資料をもとに、オホーツク地域の自然と歴史について解説します。

学校での利用実例

Table with 4 columns: 学年, 教科, 単元名, 学習内容



④ 北海道立北方民族博物館

グリーンランドから北欧までアイヌ文化を含めた北方民族の文化とオホーツク文化を紹介する日本では唯一の、そして世界的にも数少ない民族学博物館です。

展示資料は約900点の復元制作品や現代の工芸品、映像・音響資料などがあり、ワークシートを併用し観覧することでより理解を深めることが出来ます。

お話やビデオ上映でアイヌなどの北方民族について学ぶことができ、ものづくり体験学習も多数あります。

レクチャー(お話)

★時間:20分~1時間 ★定員50名 ★料金:無料

- ①「北方民族の暮らし」北に住む人びとの衣・食・住を中心に、暮らし全般について広く紹介します。
②「アイヌの歴史と文化」アイヌ文化の成立から現代にいたるまで、人びとの暮らしとその変化について概説します。
③「北海道の歴史とオホーツク文化」本州とは異なる北海道の歴史と、オホーツク海沿岸に栄えた先史文化について解説します。

ビデオ上映 ★定員50名 ★料金:無料

- ①「アイヌ文化を学ぶ」★時間:30分
今に生きるアイヌ文化をわかりやすく解説します。
②「新・共生への道:日本の先住民族・アイヌ」★時間:30分
アイヌの歴史や文化、近年の状況などについて紹介します。
③「トーテムの話」(英語版 日本語字幕)★時間:22分
カナダ先住民の少年少女が祖先の文化について学ぶ内容です。

体験(ものづくり) ★定員40名

- ①「ウイルトの切り絵」★材料代:100円 ★時間:30分
紙とはさみで美しい文様を作ります。
②「ウイルトのやじろべえ」★材料代:300円 ★時間:30分
サハリン先住民のウイルトのおもちゃ、やじろべえを作ります。
③「アイヌイトの知恵の輪」★材料代:300円 ★時間:30分
グリーンランドに暮らすアイヌイトの知恵の輪を作ります。
④「アイヌイトのヨーヨー」★材料代:700円 ★時間:60分
アイヌイトのヨーヨーを作ります。
⑤「ナーナイ風ペンスタンド」★材料代:300円 ★時間:30分
ロシアに暮らすナーナイの文様をあしらったペンスタンドを作ります。
⑥「フェルトコースター」★材料代:500円 ★時間:60分
寒さを防ぐために靴やテントカバーに使われたフェルトを羊毛から作ります。

学校での利用実例

Table with 4 columns: 学年, 教科, 単元名, 学習内容



⑤ 濁沸湖水鳥・湿地センター

北海道のオホーツク地方に位置する濁沸湖は、オオハクチョウなどの渡り鳥の重要な中継地であり、2005年(平成17年)にラムサール条約登録湿地となりました。

一帯は網走国定公園にも指定されており、野鳥や植物の観察に多くの方が来訪される一方、ワカサギ漁などの内水面漁業も行われ永年にわたってワイズユース(賢明な利用)が行われてきた湖です。

濁沸湖水鳥・湿地センターは、ラムサール条約の理念に基づき環境学習や保全活動の拠点となる施設です。

レクチャー(お話) ★定員40名 ★料金:無料

- ①「施設概要」★時間:約15分
環境学習施設としての濁沸湖水鳥・湿地センターについて紹介します。
②「スライドレクチャー」★時間:20分~45分
野鳥、植物、生態系など「学習のねらい」に応じたテーマごとに対応します。

ビデオ上映 ★定員40名 ★料金:無料

「生命のゆりかご」(多言語字幕対応) ★時間:13分
濁沸湖周辺の自然環境や動植物、保全の取り組みや産業活動などを四季折々の映像により紹介します。

ワークシート ★定員20名 ★料金:無料

館内展示を見学しながら、問題の解答を探し出してワークシートを完成させます。

ペーパークラフト ★定員20名 ★料金:無料

濁沸湖周辺で観察される野鳥のペーパークラフトをはさみとのりで作成します。
※5名以上の場合は、はさみをご持参下さい。

とうふつ自然ビンゴ ★定員20名 ★料金:無料

センター周辺の自然を観察しながら、ビンゴを完成させます。

野鳥観察

★定員20名 ★料金:無料 ★時間:20~30分
センター周辺で野鳥観察を行います。
※双眼鏡の数に限りがありますので、用意できる場合はご持参下さい。

※メニューは、上記の組み合わせも可能です。また、クラスを班分けしてメニューのローテーション対応も可能です。
※団体利用ご希望の場合、施設の制約上、一度に受入可能な人数に限りがありますので、事前(1ヶ月前)にご連絡が必要となります(館内見学のみ場合は人数制限はありません)。
※上記メニュー以外の対応をご希望の場合は、事前(1ヶ月前)にご相談下さい。

学校での利用実例

Table with 4 columns: 学年, 教科, 単元名, 学習内容